

信 条

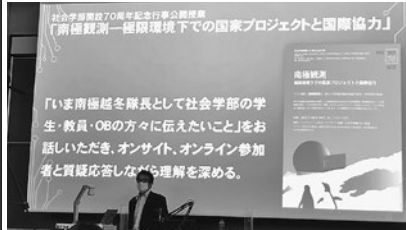
本会は、同窓生相互の連絡を密にして親睦を深め、社会学部及び法政大学の発展のために活動することを目的とする。
(会則第3条)

法政大学社会学部同窓会報

Vol.61

法政大学社会学部同窓会

発行人 中正美(同窓会会長)
編集人 吉川新吾(会報委員長)
〒194-0298 東京都町田市相原町4342
法政大学4号館社会学部A棟11階
TEL・FAX 042-783-2421
http://www.hoseisoc-dousoukai.jp/
郵便振替口座 02 東京 00140-1-63762



オンライン会場となったB 301 教室

社会学部開設70周年

5 授業共催公開授業が
開催されました

社会学部の島本です。5 授業とは、「環境生態学」、「自然科学特講(生命科学)」、「(以上、) 鞠子先生担当」、「地球と自然II」、「自然科学特講(地学)」、「(以上、) 吉岡美紀先生(澤柿教伸先生代講) 担当」、「環境経済学II」(島本担当) です。

社会学部では、以前より環境問題は主要な対象領域の一つであり、文理融合的な研究分野でもあります。昨今、気候変動は一環環境問題の域を超えて、人類の大きな脅威と認識されるようになり、21 年度気候モデルの先駆者である日本人の真鍋淑郎博士にノーベル物理学賞が授与されました。このような構造モデルには、パラメータを与える信頼できるデータの存在が不可欠です。南極にある「氷床コア」はその重要な

データソースとなっています。これらの自然科学分野の基礎研究の成果があったからこそ、気候変動枠組条約から京都議定書、パリ協定といった気候変動問題の解決に向けた国際交渉が合意に至ったと言えます。

オンラインを活用して自然科学系と社会科学系で一緒に作上げた意味
社会学部の環境分野の自

22 年10 月19 日(水) の5 時限目、多摩キャンパスのB301 教室にオンライン会場を設け、社会学部開設70 周年記念行事の一つとして、5 授業共催の公開授業「南極観測—極限環境下での国家プロジェクトと国際協力」が行われました。社会学部同窓会は公開授業の開催に協力、同窓会員も対面またはオンラインで出席しました。



公開授業を担当された鞠子先生、島本先生、吉岡先生(写真右から)

授業では、南極の昭和基地に越冬隊長として赴任中の社会学部教授・澤柿教伸先生に南極からお話いただくなど、リモートでの交流を実現、「南極では吐く息が白くならない」という綺麗な空気の話など、南極や南極観測のリアルな姿の一端を知る貴重な機会となりました。公開授業を中心になって担当された島本美保子社会学部教授に、今回の公開授業の意義を解説していただきました。



配信補助者として協力してくれた社会学部生たち

2023年 箱根駅伝応援・
社会学部同窓会新年会のお知らせ

●駅伝応援

集合日時: 2023年1月3日(火) 午後0時30分集合(雨天決行)
集合場所: 品川駅前(高輪口を出て、国道1号線を渡って左側付近。法政大学ののぼり旗が集合時の目印です。)

●新年会

集合時刻: 1月3日(火) 駅伝応援終了後、午後1時30分
会場: 品川プリンスホテル 会費: 1万円
申し込み: 12月26日(月) までにご連絡ください。
社会学部同窓会事務局 メール: hoseishado2421@gmail.com
FAX: 042-783-2421(月曜開室)
事務局長 赤池慎一: 090-5585-1049



社会学部同窓会から30キロのお米3袋を受け取った陸上部の学生たち

2023新春
箱根駅伝

社会学部同窓会が総力をあげて応援！
坪田智夫監督を中会長がインタビュ

社会学部同窓会では、箱根駅伝などで活躍する陸上部の応援を続けています。今回はお米90キロを中正美同窓会長が差し入れました。23年1月2、3日に開催される第99回箱根駅伝への目標や意気込みなどを坪田智夫監督と内田隼太主将に聞きました。

お米90キロを
差し入れ

中 社会学部同窓会は、毎年、品川駅前でのぼり旗を立て、箱根駅伝での母校の活躍を沿道応援しています。今日も激励のため、同窓会よりお米90キロを差し入れました。

坪田 毎年、ありがとうございます。中 さっそくですが、今年の目標は？
坪田 総合5位にこだわっていきたく思います。中 本番で往路復路とも5位が目標ですか？
坪田 そううまくはいかないと思います(笑)。勝負どころをどこにするか、選手の手の調子を見ながら考えて



坪田監督と中会長

いきたいと思っています。中 10月の出雲駅伝(総合7位)ではいい走りをしていましたからね。坪田 そうですね。苦手な選手たちはよく走ってくれました。中 1年生もかなり有望な選手がいると聞きました

が。坪田 間違いなく16名のエントリーメンバーになる選手も出てくると思います。選手のエントリーは、この後行われる上尾ハーフやマーチ対抗戦を参考に決めていきますが、常々、一発勝負ではなく総合的に判断すると言っています。中 今、先輩たちが実業団で活躍していますね。坪田 昨年も東京オリンピックに長距離で2名(3000 円障害・青木涼真、5000 円坂東悠太)が出場してくれました。非常にいい目標ができ、元気をもらっています。

「総合5位」を目標に

現時点(11月18日取材)での選手の意気込みはどうですか。

坪田 今年は、夏以降いい練習ができてきました。その結果、10月の出雲駅伝大会では、箱根駅伝前大会の上位校という勝負ができて、上を目指すんだという雰囲気生まれました。選手達がメンバー争いに緊張感を持って臨んでいる感じが伝わってきます。

中 コロナ禍が心配されましたが、健康管理のご苦労はどうですか。
坪田 神経を使いますね。

基本的にはうがい手洗いをしっかりと、免疫力を下げないということに注意しています。

中 最後に全国の法政駅伝ファンにメッセージをお願いします。

坪田 全国の卒業生にご支援いただいているので、なんとか総合5位という目標を達成したいと思っています。皆さんに、明るい話題、元気を届けられるような走りができるようにしていきます。応援よろしくお願いします。

中 1月2日、3日を楽しみに、沿道応援に駆け付けます。本日は練習中のお忙しい中、ありがとうございます。



内田主将を激励する中会長

内田隼太主将(経済学部4年)に意気込みを聞く

中 箱根駅伝に向けて調子はどうですか？

内田 昨年新チームが結成されてから総合5位を目標としてきています。個人でも1区か2区を走ることになると思っているので貢献したいと思っています。

中 往路は1区、2区でとっても重要だね。外野の評判では、法政は特別に

強くて目立つ選手はいないけど、力が安定していると聞かれていますね。

内田 そうですね。出雲駅伝でも結構上位でレースが進められ、チームとしても仕上がってきています。あと1か月ちょっとですけど、しっかりと準備していきたいです(10月10日第34回出雲駅伝 法政大学はチームの最高順位と並ぶ7位、内田選手は3区を快走し4位だった)。

中 箱根駅伝ガンの意味を込めて、今日は社会学部同窓会からお米90キロを差し入れさせていただきます。中 コロナ禍が収まらず、合宿や練習に気遣いも大きいと思いますが、日本全国の法政卒業生が応援しています。頑張ってください。

内田 ありがとうございます。ご期待に応えられるよう頑張ります。



東京都公務員試験に上位で合格

世界が注目する都市東京の発展に貢献したい！

長いようで短い4年間の学生生活。そのうちの3年近くコロナ禍の影響を受けてきた現在の4年生たち。授業が対面からオンラインに変わる中、黙々と公務員試験の準備に打ち込む学生生活を送った藤原健太さんに話を聞かせてもらった。

(聞き手＝高橋敏)

高橋 こんにちは。東京都公務員試験の合格おめでとうございます。

藤原 はい、コロナ禍で対面授業が無くなってから、週5日、大学図書館に通っていました。同年度の

自転車通学です。

高橋 えらい近くで恵まれてますね(笑)。

藤原 はい、コロナ禍で対面授業が無くなってから、週5日、大学図書館に通っていました。同年度の



コロナ禍を乗り越え難関試験に合格した藤原さん

学生の中では、いちばん大学に通ったはず(笑)。

藤原 1年の時は、対面で授業を受けていましたが、2年、3年次はオンラインになってしまいました。ゼミやサークルで、もう少し大学生らしいことをしたかったという思いはありました。でも、公務員を目指そうと決めてからは、大学が提供する公務員受験講座に参加したり、図書館を活用したりして落ち着いて学ぶことができました。それが東京都公務員試験合格につながった

たと思っています。成績は合格者540名中18番(Ⅰ類B 行政(一般方式))でした。

高橋 ヘー！それは凄いですね。来年4月から始まる公務員の仕事に対する抱負はいかがですか。

藤原 公務員を目指したのは、すべての人に対して奉仕できる、やりがいのある仕事だと思ったからです。それに、東京は日本の中心であり世界に注目される都市なので、今後の発展に貢献したいという思いがあります。希望としては、自分が興味を持ち卒業テーマと関係がある多文化共生や人権などと関係する部署で働きたいなと思っています。

高橋 都知事、都民が泣いて喜ぶだろうなあ(笑)。

最後に、法政大学多摩キャンパスの学生生活を振り返って語ってもらえますか。

藤原 多摩キャンパスは、立地が良いとは思いませんが、秋には紅葉がきれい、遠くの山に雪が見える季節や、桜が咲く季節など、季節ごとの景色を楽しんで過ごしてきました。2年から佐藤成基先生のゼミで排外主義を学び、現在は卒論に

取り組んでいます。興味のある分野を学ぶことはとてもおもしろいものです。公務員試験の合格は、学内講座やその他の大学のサービスのおかげでした。

入学の頃は大学に対して特別な感情はありませんでしたが、今は法政大学社会学部に入ってからとてよかったです。思い返すと、法政愛に溢れています(笑)。

高橋 夢を掴み取った藤原君だからこそ言葉です。卒業後は、八王子在住という地の利を生かして同窓会活動にも協力ください。今日はどうもありがとうございました。



越部清美先生

「誰もが楽しめる身体表現」を実践研究中！
学習支援や交流活動で感謝状を受ける

越部 清美 准教授

(「身体論」、「スポーツ文化論」、「スポーツ総合」、「専門演習」担当)

を多くの人に伝える活動を続けています。

社会学部の方にたけな

たからです(笑)。私は法政大学で初めての女性の体育専任教員として採用され

まず自己紹介を。越部清美と申します。ニューヨーク大学大学院時代から「誰もが楽しめる身体表現」について実践研究を続けています。「楽しくからだを動かす、表現する」をモットーに、教育、福祉の場を通じて身体運動、身体表現活動の魅力や可能性

を多くの人に伝える活動を続けています。

いエッグドームの3階で立派なダンススタジオ(多目的練習室)を拝見した時は本当に驚きました。専門は舞踊教育学、体育科教育です。社会学部では、「身体論」「スポーツ文化論」の講義、「スポーツ総合」の実技、専門演習を担当しています。演習のテーマは「身体文化を考える、体験する。非言語コミュニケーション」です。

町田市から感謝状を受けたそうです。はい、町田市教育委員会

から、「2021年度町田市学校支援ボランティア感謝状」をいただきました。長年にわたる町市内の小中学校の学習支援や学生との交流活動に対するものです。

これまで、「五感をつかってあそぼう」「ミニ運動会」「からだをつかって表現しよう」「大学生とオンラインであそぼう」等のワークショップのプログラムをゼミ生が中心になって企画・準備し、本番を迎え、振り返りを行ってきました。こ



3年ぶりに開催された「第18回法政大学多摩キャンパスダンスフェスティバル」(22年11月13日)に参加し日本舞踊「さくらさくら」を披露した越部ゼミのメンバー

に思います。しかしながら、実際は体の6割から7割は液体だということです。「液体である自分」を意識すると、体が緩んで動きやすくなるはずです。一度、試しにトライしてみてください。そして、いつも体の声を聴いて行動してください。体は、生きていく基盤です。自分の体の主治医は自分、という自覚のもとに

社会学部卒業生のみなさん 交流と連携を深めましょう！
在校生のみなさん 業界研究・就職相談も歓迎します！

株式会社 日本ビジネスマッチング

代表取締役 三上 純昭

昭和53年(1978年)3月 社会学部 社会学科 卒業
体育会スケート部スピード部門OB会 会長
株式会社バイク王&カンパニー 取締役 監査等委員



国際証券(株)[現 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)] 企業開発部長を経て、平成13年(2001年)11月、㈱日本ビジネスマッチングを設立

会社を設立し20年が経過しました。引き続きよろしくお願い申し上げます。

〒104-0041 東京都中央区新富1-3-9 須藤ビル4F

URL: www.matching.co.jp

MAIL: mikami@matching.co.jp

大学近況レポート

対面を基本とした授業を継続

法政大学 常務理事 小澤 雄司

新年明けましておめでとうございます。1986年3月に社会学部を卒業した常務理事の小澤雄司です。社会学部同窓会報60号以降の大学の動きについて、紹介いたします。

秋学期においても、春学期同様、対面を基本とした授業実施を継続し、修学活動等の機会を確保するために、引き続き「新型コロナウイルス感染症に対する教育活動および関連する諸活動に関する行動方針」は、すべての項目について、レ

ベル1を維持することとしました。9月21日から秋学期の授業が始まり、多くの学生がキャンパスに通ってきています。

一方で、学生・教職員等の新型コロナウイルス感染症(陽性)報告者数は、20年4月3日の集計開始以降22年11月には累計が4000名を超えており、20年2月に立ち上げた危機対策本部会議のもと、継続して各種対応について検討しています。

8月26日、多摩キャンパ

スにマイクロバスが法政大 学後援会から寄贈されまし た。今回導入されたマイク ロバスは、乗車できる人数 が限られるため、体育会活 動やゼミ合宿などでの臨時 運行を中心に活用される予 定です。11月24日には、後 援会の鯨岡会長から廣瀬総 長に目録の贈呈がありまし た。

9月16日から10月16日ま で、法政フェアをオンライン で開催しました。19年度 までは対面で実施してきま したが、20年度はコロナ禍

で中止、今年度は昨年度に 引き続いてのオンライン開 催で行い、特設サイトへの アクセス数は延べ1万46 75名となり、多くの皆様 に参加していただきまし た。なかでも今年度は、特 別企画として「法政思い出 写真展2022」を行い、 500枚を超える写真の応募があり、各キャンパスの 思い出を感じることが出来 るものとなりました。

最後に少し古い話題にな りますが、市ヶ谷キャンパ ス55・58年館建替工事が、



55・58年館を継承したデザインの大内山校舎と、58年館1階の床パターンを踏襲したデザインの床石

計画から10年を経て、21年1月末にすべての工事が竣工しました。大内山校舎には、外観や校舎内に、55・58年館を継承したデザインが散りばめられ、55・58年館の跡地は、床石が58年館1階の床パターンを踏襲したデザインになっており、

柱のあった位置にはコンクリート製のスツールが設置されています。市ヶ谷キャンパスを訪れた際は、時代の変化を感じていただければと思います。

今年も、どうぞ、よろしくお願いいたします。



竹中宣雄法政大学校友会会長 (73 年卒 中野収ゼミ)

4年間のうち2回しか定期試験を受けることができない状況でした。国内外ではニクソンショックや浅間山荘事件で世間が騒然とする中、私はいえアルバイ トに明け暮れつつ、幸運にも3年次にはコミュニケーション論、メディア論を専門とし、若者文化論で人気を博した中野収先生のゼミに入ゼミを果たすことができました。相当苦勞をして「消費者志向的広告論」という卒論を書き上げたことが今でも強く印象に残っています。

卒業と同時に勤めたミサワホーム株式会社では営業職、支店長、役員等を経て、22年6月に株式会社ミサワ

報の閲覧、入会手続き等が

手軽に行える「校友会アプリ」の導入や、国内外20万以上の施設で優待・割引が受けられる「校友会クラブオフ」の会員向けサービスの提供は、いずれも多くの皆様に大好評をいただいております。

現在、校友会は国内パー トナー組織82団体、会員数約6万5千人と重厚なネットワークが構築されつつあります。世代・地域を超えて誰もが参加でき、卒業生ひとり一人が法政の一員であることを実感でき、そして母校の役に立つ存在であり続けられる校友会をめざします。そのためには、卒業生相互の親睦はもとより、母校法政大学に寄り添い、大学の発展に寄与する活動を進めて参りたいと思います。法政大学社会学部の益々の発展を期待しております。

社会学部開設70周年おめでとうございます。一般社団法人法政大学校友会を代表してお祝い申し上げます。また宇野学部長はじめ社会学部教職員の皆様、社会学部同窓会の皆様におかれましては、日頃の学部運営ならびに教育研究へのご尽力に敬意を表しますとともに、法政大学校友会への

ご理解ご協力を感謝申し上げます。

私は1969年高度経済成長時代の真只中に和歌山県の公立高校を卒業後、漠然と将来を夢見て上京し、法政大学社会学部の門戸を叩きました。入学後はほとんど70年代安保の時代に突入しロックアウトにより構内に入ることが許されず、

ホームの会長を退任し、一般社団法人法政大学校友会の会長に就任致しました。現在はミサワホームの取締役役に留まりつつ、微力ながら校友会長の職務に当たらせていただいております。直近の3年間はコロナ禍が私たちの生活を直撃し経済界は大きな変革を余儀なくされました。私どもの住宅メーカーにおいては生活環境の変化に合わせて住居や店舗など多くの空間が様変わりし、校友会においても対面での活動が制限されるなか、デジタル化をはじめ様々な改革を推進して参りました。スマートフォンで電子会員証の表示や最新情報

「笑う多摩には、福来たる」多摩フェスが開催されました

22年10月15日(土)、16日(日)の2日間、多摩キャンパスで「多摩祭」が開催されました。

多摩祭の正式名称は「自主法政祭多摩地区」。市ヶ谷キャンパスで開催される市ヶ谷祭(自主法政祭市ヶ谷地区)と相互協力関係にあり、今回で75回目の開催となるそうです。多摩祭は学生が主

体となり、地域の人たちと一緒に創り上げていく「お祭り」として位置付けられています。新型コロナウイルス禍が完全に収束してはいませんが、今回の多摩祭は感染対策を講じつつ、対面で開催されました。

B棟301教室を使用したフリーステージ企画やアーティストライブ、学生ライブのほか、大道芸人によるパフォーマンス、ボードゲームカフェなどのゲーム企画、射的やヨーヨーなどの縁日企画、法大生深掘り企画、出店した屋台のナンバーワンを決める屋台グランプリ企画なども行われていました。日が暮れた「多摩ナイト」の時間には、キャンドルナイト企画や花火企画も予定されていました。

来場者は多摩キャンパスをめぐるスタンプラリーに参加したり、カラオケ大会やクイズ大会が行われる法大グランプリ企画などで盛り上がっていました。

特別寄稿

誰もが参加でき、母校の役に立つ存在であり続けられる校友会をめざして

一般社団法人法政大学校友会 会長 竹中 宣雄

社会学部開設70周年おめでとうございます。一般社団法人法政大学校友会を代表してお祝い申し上げます。また宇野学部長はじめ社会学部教職員の皆様、社会学部同窓会の皆様におかれましては、日頃の学部運営ならびに教育研究へのご尽力に敬意を表しますとともに、法政大学校友会への

ご理解ご協力を感謝申し上げます。

私は1969年高度経済成長時代の真只中に和歌山県の公立高校を卒業後、漠然と将来を夢見て上京し、法政大学社会学部の門戸を叩きました。入学後はほとんど70年代安保の時代に突入しロックアウトにより構内に入ることが許されず、

ホームの会長を退任し、一般社団法人法政大学校友会の会長に就任致しました。現在はミサワホームの取締役役に留まりつつ、微力ながら校友会長の職務に当たらせていただいております。直近の3年間はコロナ禍が私たちの生活を直撃し経済界は大きな変革を余儀なくされました。私どもの住宅メーカーにおいては生活環境の変化に合わせて住居や店舗など多くの空間が様変わりし、校友会においても対面での活動が制限されるなか、デジタル化をはじめ様々な改革を推進して参りました。スマートフォンで電子会員証の表示や最新情報

「笑う多摩には、福来たる」多摩フェスが開催されました

22年10月15日(土)、16日(日)の2日間、多摩キャンパスで「多摩祭」が開催されました。

多摩祭の正式名称は「自主法政祭多摩地区」。市ヶ谷キャンパスで開催される市ヶ谷祭(自主法政祭市ヶ谷地区)と相互協力関係にあり、今回で75回目の開催となるそうです。多摩祭は学生が主

体となり、地域の人たちと一緒に創り上げていく「お祭り」として位置付けられています。新型コロナウイルス禍が完全に収束してはいませんが、今回の多摩祭は感染対策を講じつつ、対面で開催されました。

B棟301教室を使用したフリーステージ企画やアーティストライブ、学生ライブのほか、大道芸人によるパフォーマンス、ボードゲームカフェなどのゲーム企画、射的やヨーヨーなどの縁日企画、法大生深掘り企画、出店した屋台のナンバーワンを決める屋台グランプリ企画なども行われていました。日が暮れた「多摩ナイト」の時間には、キャンドルナイト企画や花火企画も予定されていました。

来場者は多摩キャンパスをめぐるスタンプラリーに参加したり、カラオケ大会やクイズ大会が行われる法大グランプリ企画などで盛り上がっていました。

法政大学 水泳部

総監督

山重 美登士

1971年3月卒業

税理士法人 山重会計事務所

〒244-0816神奈川県横浜市戸塚区上倉田町1000番地

TEL045-864-1666



法政大学社会学部同窓会

幹事

山田 道生

〒017-0803秋田県大館市東台2丁目1-64

TEL.0186-43-2980

1963年卒 笠原ゼミ



法政大学社会学部同窓会

幹事

藤永 正順

自宅〒733-0815 広島市西区己斐上 3-3-28

TEL. 082-272-5534

1957年3月卒 中島正ゼミ

村串 仁三郎 法政大学名誉教授 著

『高度成長期日本の国立公園』

——自然保護と開発の激突を中心に——

(時潮社、3500円)

1959年3月卒 長谷川博ゼミⅡ部



法政大学社会学部同窓会

常任理事

中村 一廣

自宅〒277-0086 千葉県柏市永楽台 3-8-3

1961年3月卒 増島宏ゼミ

東産業株式会社 焼肉店舗設備

取締役副社長

河村 勝弘

〒124-0011 東京都葛飾区四つ木 3-7-12
TEL : 03-3694-6392 FAX : 03-3694-6720 mobile : 080-3259-4708
福岡営業所 TEL : 092-409-0663 (応用経済学科卒の方、連絡を)

1963年3月卒、土生長穂ゼミ

https://www.8929.co.jp E-mail : info@8929.co.jp

すき焼き・しゃぶしゃぶ・フランス料理
創業明治5年 伝統の味と風情をご堪能下さい

吉

吉崎 秀夫

寅

埼玉県川越市元町 1-9-3 (市役所通り)

TEL. 049-222-0102

1961年3月卒 逸見重雄ゼミ

東 西 南 北

会員の
短信から

※卒業年は3月時点に記載しています。

【埼玉県】

越谷市

58 年卒 横山 隆一

54 年麻布校舎入学、破れ障子にオンボロ校舎、母校

仙台一高を想い出させた。

55 年 2 年後新校舎、天国と

地獄の差。58 年新校舎講堂

での卒業式、大内総長の「諸君勝ってください!!」には

酔いしれた（雑誌世界に全

文載った）。これより 66 年

の今、88 歳の米寿を迎えた。

あの時の喜びがあったから

こそ現在がある。

同窓会報 60 号一気に読んで。懐かしい。ありがたい。

「生きていて良かった」を

痛感!!

安倍国葬、唯一の救いは

菅前総理のスピーチだった。

但し友人としては理解

出来るが学風信条からは如

何なものかと思っていた

ら、直ぐに田中優子前総長

の意見が新聞に掲載され

た。バランスの法政面目躍

如と思っただが、小生だけか

な。いずれにしてもいい

気分である。その余韻を感じて、10 月 22 日六大学野球

観戦の集いに出たい所だが、当日は高校母校（仙台

一高）の 3 年ぶりの東京総

会だから、間に合って行けるかどうか。

（村山重忠ゼミ）

（当日は日本シリーズの

関係で神宮での試合開始時

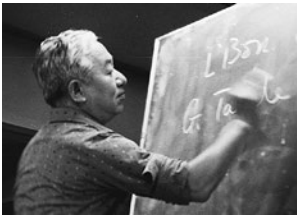
刻が 10 時となってしまい、

お会いできず残念でした。

次回は是非ご参加くださ

追悼 石川淳志名誉教授の

ご冥福をお祈りいたします



石川淳志先生

社会で生きていく力を与えてくれた石川淳志先生

石川淳志先生の「都市社会学」のゼミに二年生の時から三年間、在籍していま

した。

ゼミに入った時に、まず

読まれたのが、「社会認識の歩み」内田義彦著。こ

の本を通じて先生から、常

識や通念を破つてものを見

るということを教わりました。

そしてゼミでは毎週

原稿用紙五枚のレポート提出がありました。毎週とい

うことがきつかったのです

が、ここでは自ら考えると

いう姿勢をたたき込まれた

と思います。石川先生はい

つも笑顔の優しい先生なの

ですが、さつときつい課

題を課します。卒業論文も

学部では五〇枚以上だった

のですが、石川ゼミでは

一〇〇枚以上でした。

そんな先生の話が脱線し

た時の自慢話は、学生時代

東大のサッカー部で岡野俊

一郎とコンビを組んでいた

ということ。当時の体

型からは、とても想像でき

なくなっていました。ゼ

ミ合宿の時には率先して歌

も。まだカラオケも十分に

い。事務局より）

【千葉県】

柏市

61 年卒 中村 一廣

コロナ禍において会報の

制作者、発送者の皆様に心

より感謝申し上げます。ま

た、母校と法政大学社会学

部同窓会の益々の発展を祈

願致します。

（増島宏ゼミ）

【東京都】

板橋区

87 年卒 吉川 新吾

昨年（22 年）夏、「帯状

疱疹」に苦しみました。右

半身の腹部から背中につ

て赤い腫れがあり、痛みも

あります。就寝時にダニに

やられたか、と思いました

が、皮膚科専門医は患部を

見てすぐに「虫さされでは

なく明らかに帯状疱疹とい

う病気」と診断し、治療方

法を丁寧に説明してくれま

した。病気の解説パンフ

レットには高齢男性のイラ

ストが描かれ、自分もそう

いう年齢になってきたの

だ、という気分にもなりま

した。不幸中の幸いは 2 か

月間、禁酒できたこと。食

生活の改善にも努め、高脂

血症からは脱しました。脳

はわりと元気でやりたいこ

とが次々と頭に浮かびま

す。健康に留意しながら、

自分の実践により新しい何

かを生み出せるような 1 年

にしたいと思っています。

（田中義久ゼミ）

渋谷区

57 年卒 太田 昭郎

母校を巣立って 66 年の月

日が流れた。四年生時卒論

の審査を教授と対面で受け

て弱いところを指摘されよ

ろめきながら答弁している

時、「先生お電話です…」

で中断、先生が戻って来て、

さていよいよというところ

で「…はい終わり」。これ

ですべての試験が終わって

ホッとした感あり。…社会

は甘くない。サラリーマン

として昇格する為の知識、

業務を各段階の試験が目白

押し、仕事の合間に懸命に

勉強したつけ…。自己満足

だけで思いの外どころか

たいした上席にもあがら

ず、平凡に定年を迎えたの

でありました。

（村山重忠ゼミ）

西東京市

78 年卒 関口 和子

会員 No. の変更のお知らせ

ありがとうございます。以

前より分かり易くなり助か

ります。コロナ禍が少し緩

和された 7 月、大分豊後竹

田に一泊し、岡城跡、城下

町を散策して来ました。ス

トレス発散に最高！ 会員

の皆様もお身体をくれぐれ

も大切になさってください

い。

（金山行孝ゼミ）

国分寺市

80 年卒 杉原 典男

昨年（22 年）11 月、市ヶ

谷の大学祭（法政祭）にお

邪魔した。3 年ぶりの完全

対面での実施。再開後の

新しいキャンパス全体を利

用し、多くの企画や屋台も

並ぶ大学祭らしい雰囲気

楽しむことができた。

コロナ禍の中で活動が維

持できず解散した団体も多

いとのこと。この大学祭が

過去の活動の復活だけでな

く、この間の経験を活かし

た新たな活動へのスタート

であれば良いな、と考えな

がら過ごした 1 日だった。

（中野収ゼミ）

【神奈川県】

横浜市

84 年卒 鈴木 康功

社会学部開設 70 周年お慶

び申し上げます。また「同

窓会報」（22 年 6 月 1 日号）

の「3 人の先生方の麻布・

市ヶ谷・多摩時代を語る」

興味深く拝読しました。私

は 84 年卒業ですから、凡そ

中間世代でしょうか。学生

運動は終盤戦で多摩移転

（当時は「町田移転」との

記憶あり）反対闘争の中で

の学びでした。その後学生

気質も相当変わったことが

伺えました。

石坂先生の卒業生に期待

するお言葉深く胸に響きま

す。「社会正義としての職

業倫理を堅持した、社会不

正にくみしない職業人とし

て活躍して欲しいと願って

います。」

私は今年（22 年）61 歳。

社会学部で学んだことを誇

りにして社会保険労務士と

してまた一社会人として、

この言葉をかみしめながら

引き続き微力ながら社会改

革のため精進するつもりで

す。そして久々に恩師の秋

田成就先生のお墓参りに伺

おうと思った次第です。

（秋田成就ゼミ）

川崎市

78 年卒 仲田 弘道

学園祭、同窓会等、卒業

生（家族含む）との接点を

増やし法政のファンを作っ

たらよいと思う。ポアソ

ナードタワーの寄付を自分

なりの金額で行ったが、見

学等もしいと思っている

がどのようにしたらかなう

のかもよくわからない。

（中林賢一 郎ゼミ）

（新しくなった大学の施

設見学は、定期総会時に

行っていますので、ぜひご

参加ください。事務局より）

逗子市

69 年卒 山岸 秀雄

（法政大学名誉教授）

かつて趣味を形にすべ

く、三浦半島最大の環境 N

PO を立ち上げて、登山道

をつくり、山小屋を作った

りしましたが、今は登山の

会で理論勉強に励んでいます。

南アルプス厳冬の遭

難救助隊長を務めたことも

ありますが、体力の衰えが

激しく、過去は幻の中の出

来事となりました。

新しいライフスタイルを

目指して週 2、3 回は隣町

の鎌倉に出て、鎌倉五山の

住職、学者、医師、FM 放

送、新聞記者等との交流を

図り、大いに飲みながら

時々はいろいろな地域貢献

をしています。この辺は人

材が豊富で飽きることがあ

りません。時々法政出身者

に会って盛り上がりま

す。

（佐藤毅ゼミ）

藤沢市

65 年卒 湯川 新

（法政大学名誉教授）

コロナ禍の中で（会報が）

きちんと発行されているこ

とに大変驚いています。母

校の卒業が前世紀の

1969 年、今年（22 年）

の 3 月で 80 歳になり、時の

流れの速さに茫然とさせら

れています。

60 号で金山行孝、石坂悦

男、徳安彰先生の対談を読

んで、改めて法政大学社会

学部歴史の一端を再認識

させられました。関係者の

皆さんの努力に感謝しま

窓会理事の瀧名達さんは同

年卒の同窓生です。ご冥福

を祈っております。

（本田喜代治ゼミ）

【愛媛県】

松山市

81 年卒 吉田 真吾

平成 31 年 3 月末、公立中

学校長を定年退職し、現在

は松山学院高等学校で校長

として勤務しています。

（公文博ゼミ）



法政大学社会学部同窓会

会長

中正美

TEL.090-8586-1242

E-mail:qqkt5de9k@mocha.ocn.ne.jp

1975 年卒



代表取締役

濱岡 公治

1976 年 3 月卒業

有限会社 エイチアイジー

〒734-0023 広島市南区東雲本町 1 丁目 8 番 2 号 HAMAOKA.BLD 201

TEL (082) 890-8060 FAX (082) 890-8066 携帯 090-8996-2096

E-mail hig@hicat.ne.jp 事故・故障 24 時間安心ダイヤル 0120-024-024



中央 A I 専門学校
中央福祉医療専門学校
中央アートスクール

理事長
校長

宮杉 早苗江

本部 〒323-0022 栃木県小山市駅東通り 2-24-28

TEL 0285 24 1571 FAX 0285 24 2522 msanae@peach.ocn.ne.jp

http://www.chuo-fukushiiryoku.ac.jp http://chuo-art.jp http://chuo-ai.jp/

1970 年 3 月卒 田沼肇ゼミ

故 鈴木和男氏を偲ぶ

「友を愛し社会学部同窓会を支えた 鈴木和男氏の想い出を語り合う」



故鈴木和男氏

〈鈴木和男氏略歴〉

1931 年 (昭和 6 年) 生まれ、東京都出身、54 年卒 (長谷川博ゼミ)、22 年 2 月 13 日逝去。元同窓会副会長。公認会計士・税理士として練馬区で娘婿と「鈴木・大保会計事務所」を長年主宰。

〈懇談会出席者〉

土屋幸雄 (60 年卒、社会学

私と故鈴木和男氏

進行 本日は、同窓会を支え、同窓生と共に歩んだ故鈴木和男さんの追悼座談会にお集まりいただき、ありがとうございます。

部同窓会第 2 代事務局長、近藤栄一 (61 年卒、第 3 代事務局長)、加藤毅 (経済学部 60 年卒、現経済学部同窓会副会長、金子久美子 (元同窓会事務局員) 進行 高橋敏 (78 年卒、同窓会前会長、現副会長)



鈴木氏を偲んで集まった出席者の皆さん

所で 4 年ほど働いています。近藤 89 年に社会学部同窓会が創設されたのですが、鈴木さんはその頃から副会長で、私も役員の一人として出会いました。私が同窓会の事務局長時代に特に親しくしていただき、いろいろな所に連れて行ってもらいました。椿山荘で食事をした懐かしい想い出があります。金子 私は、93 年から社会学部同窓会の事務局事務員となりました。鈴木さんは当時副会長で、現校友会の前身である校友連合会 (02 年発足) 設立の会合に度々出席されていました。

想い出の中から

進行 鈴木さんは、社会学部・同窓会と共に歩み生きた方と言えますが、記憶に残るエピソードなどお話しいただけますか。土屋 最初の頃は同窓会が計画した会員が集まらず、会費不足で、特に同窓会報を発行する資金が無く困ったのですが、鈴木さんから何度か高額寄付をいただいたので、鈴木さんから金子 や木型屋さんだったそうです。困っている所からはあまり費用をとらず、お金儲けをひけらかすようなことを非常に嫌っておられた記憶があります。近藤 それにシャイな部分があって、同窓生が老人

その意思を継ぎ、語り継ぐ

ホームに入ったと聞くと、私に声をかけてきてその同窓生と一緒に箱根に泊まりに行ったことがあったし、お金を出す時は「領収書なんかいっさいいらなから」が口癖でした。金子 一人暮らしだった同窓生の最後を看取ったりお葬式を出してあげたりしたこともありましたね。進行 皆さんのお話から優しく情の深い方だったことがよくわかります。それでは最後に、鈴木さんが想いをもって関わった社会学部同窓会の今後について、思うところをお願いします。加藤 時代の趨勢で学部同窓会の運営は益々苦しくなってくると思いますね。近藤 大学学部側ともっと協調していくべきでしょう。その際には思い切った資金を出すなどね。土屋 鈴木さんは、関わった人への思いやりをもち、面倒見がいい人でした。鈴木さんの想いを同窓会で引き継ぎたいですね。金子 本当にいい方でした。同窓会を続けていくには、語り続け、引き継いでいくことが大切だと思います。

随想 仲間の絆

星野昌弘 (76 年 3 月) 応用経済学科卒、土生長穂ゼミ

私が生まれた 1952 年に、法政大学社会学部も誕生しました。したがって私も 10 月に社会学部とともに 70 歳となり、誕生記念旅行として妻と秋の信州路を旅してきました。

1 日目は小布施で「北斎館」「高井鴻山記念館」「中島千波館」と芸術の秋を堪能しました。妻も私も高校時代は、たまたま美術部であったことから、興味深く芸術鑑賞しました。

2 日目は松代町で私が以前より見たかった「松代象山地下壕」や「象山記念館」「象山神社」「旧横田家住宅」など歴史遺産を見学しました。とりわけ私が興味を持ったのは幕末の松代藩士で思想家の佐久間象山でした。象山は豊富な知識と卓越した先見性、世界を見渡す幅広い視野を持った人物でした。彼のもとには吉田

松陰をはじめ、勝海舟・坂本竜馬・橋本左内・高杉晋作・久坂玄瑞・中岡慎太郎など幕末に名をはせた人物が集いました。改装された象山神社には佐久間象山を中心に松代藩主真田幸貫・吉田松陰などのレリーフが当時をしのばせて建っています。象山の残した有名な言葉として「東洋道德、西洋芸術」があります。道德は儒学、ひいては封建制度を、芸術は科学技術を指すもので東洋の封建制度を根底に据えながら、西洋の科学技術を取り入れました。まさにその神髄が多くの門下生や当時の人に多大な影響をもたらした、のちの新生日本の礎となったのです。

さて、象山ほどでなくとも自分史では大学時代のクラス会が同期会となり、年 1 回の同窓会が 43 年間に続けられたのは、仲間の絆があったからだと思っています。また、大学では土生ゼミナールで妻と知り合い、卒業と同時に土生長穂教授夫妻を仲人に、結婚することができました。また、終の住処として友人・仲間 9 人とコーポラティブ住宅を都合 5 年かけて社会学部のある八王子市に建てたこと、と思う古稀の私です。



私も「土」になりましたが...

山田幹夫 (75 年 3 月卒、芝田進午ゼミ)



東京 23 区の都市部に住む私は「防災士」の資格を取っています。「土」が付きますが、NPO 法人の日本防災士機構が認定する民間資格制度です。防災士に認定されたからといって、特別な義務や権限が与えられるわけではありません。あくまでも自発的な防災ボランティア活動を行うということです。1995 年の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえて、予測不可能な災害に対する正しい知識と適切な判断を

兼ね備えた人材を育てようと、防災士制度の検討が開始され、2003 年から現在までに全国で 24 万人近くが誕生。地方公共団体が予算を計上して防災士を養成し、自主防災組織や学校、福祉をはじめとする職場に配置するといった事例が各地で広がっているそうです。私は「災害に対する正しい知識と技能を持ち、適切な判断を行える」と聞いて、もう 10 年余になる東日本大震災時にボランティアで岩手へ出向いた体験もあり、地元自治体のお誘いで、所定の参考書類を自習 1 か月の後に防災士研修講座を 2 日間受講し、資格取得試験を受けました。消防署で「急救救命講習」も受けています。

私が住む区の人口は 50 万人を超え、防災士は 400 人余もいるそうですが、横の連絡手段は個人にはありません (私はマンシヨンの「災害協力隊」に参与其中です)。年 1 回、区役所が「アフターフォロー」で講演企画を開きますが、参加者の多くから「せっかく資格を取ったのだから、もっと何かできないか」という声を耳にします。志と使命感をもって活動したいという心意気の現れでしょう。災害全般に関する知識、防災への備えや災害が発生したときの適切な行動や避難方法を学んでいる、意欲があるスペシャリスト (の卵?) を税金で養成したのですから、それをいかに活用するか、せっかく作った

*自由と進歩、言論・報道の自由は命
*団塊世代 OB、それなりに努力中です
フリーランス・ジャーナリスト
日本ジャーナリスト会議 会員

山田 幹夫

1975 年 3 月卒 芝田進午ゼミ



法政大学社会学部同窓会

副会長
事務局員

高橋 敏

TEL. 090-1802-2908
E-mail: binta0185@gmail.com
1978 年 3 月卒 金山行孝ゼミ

職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジ

教務主任

吉川 新吾

元 織研新聞記者
建築やアパレル・ファッション業界で働きたい方の相談歓迎!
E-mail shingo-y@festa.ocn.ne.jp
1987 年 3 月卒 田中義久ゼミ

墓参りに行きたいと思っています。進行 本日の懇談から、改めて「同窓生」とは何かを考えさせられました。鈴木さんのご冥福を祈り、その意思を継ぎ、同窓会発展のために今後も努力したいと思っています。本日はありがとうございました。 (22 年 10 月 17 日、同窓会事務局室にて)

社会学部教授会執行部との秋の懇談会を開催 ～社会学部と同窓会との協力継続を確認～

22年9月26日、社会学部長室にて教授会執行部の先生方との今年度2回目となる懇談会を開催しました。宇野齊学部長をはじめ、教授会主任の佐藤成基教授、主任の鈴木宗徳教授、副主任の岡野内正教授に出席していただき、同窓会からは中正美会長、高橋敏副会長、赤池慎一副会長が出席しました。

大学の状況について宇野学部長から、秋からは教室で通常授業が行われていること、密になることが避けられない大規模講義などではオンライン授業を行っているものの、来年度はほぼ通常授業に戻る見込みとの説明がありました。入試については、コロナ禍にかかわらず定員人数の入学があり、平穩に進んでいるとのこと。社会学部開設70周年記念の公開授業について、同窓会にも協力をお願いしたいとの話がありました。

また、秋に卒業する学生が20名ほどいることから、同窓会の案内を配布できるよう、連携してい

くことになりました。

同窓会からは、今年度の事業について説明。「職業社会論」のゲストスピーカー候補に関して執行部の先生方にとくにお世話になったことに感謝を伝え、今後も毎年卒業生のゲストスピーカーを招いた寄付講座を開催していく方向性を確認しました。年明けに予定している箱根駅伝の沿道応援では、現役学生も歓迎して沿道応援と新年会を開催する方向で準備を進めていくことを説明し、先生方から好意的に受け止めていただきました。

さらに年度末に向けて、「卒業祝賀会」や「優秀卒業論文表彰」などでの同窓会の引き続きの協力を、先生方から要請されました。



教授会執行部の先生方との懇談会の様子

六大学野球秋季リーグ戦で母校を応援 ～東大戦、サヨナラホームランで法政が勝利～

10月22日(土)、東京六大学野球2022秋季リーグ戦の対東大戦を神宮球場で観戦しました。春のリーグ戦に続いての対面での六大学野球観戦で、同窓会員6名をはじめ、多くの法政大学関係者、現役学生が集まりました。

試合は1対1の同点で迎えた9回裏、サヨナラホームランが出て法政が勝利。マスクの中で校歌を歌うなど、六大学野球の応援を楽しみました。

試合後は青山一丁目まで地下鉄に乗り、「銀座ライオン」で懇親会。初めてお会いする方も同窓生という共通点があって会話が弾みました。コロナ禍から少しずつ日常に戻りつつあることを実感する六大学野球観戦となりました。



社会学部同窓会ののほりを手に



9回裏のサヨナラホームランで劇的な幕切れ



応援席も盛り上がりしました



夫婦で参加してくれた星野さん

大人のグルメ散歩

割烹風の居酒屋「むろ」を訪問

22年7月17日(日)の午後7時から、「大人のグルメ散歩」を開催しました。今回は法政大学社会学部の卒業生である同窓会員室井文雄さん(78年卒、北川隆吉ゼミ)が経営するお店「居酒屋 むろ」を訪問しました。

場所は国立駅から歩いて90秒ほど。手作りの料理と落ち着いた空間が魅力で、美味しい料理が印象的でした。室井さんが定期的にお店に展示するという絵

画も店内の雰囲気を引き立てています。今回のグルメ散歩はコロナ禍の影響もあって4名の参加。日曜夜の比較的賑わう店内で久しぶりに顔を合わせた会員同士、在学時代の思い出や互いの日常、そして同窓会のことなどを語り合いました(話に夢中になり、写真を撮り損ねてしまいました。右に掲載した「居酒屋 むろ」の広告をあわせてご覧ください)。

社会学部「職業社会論」において 同窓会の寄付講座を実施

22年6月28日(火)の4時限目、社会学部出身で同窓会の常任理事でもあり、法政大学社会学部で非常勤講師を務める依田素味さん(日本経済大学教授)が担当している「職業社会論」の授業において、「社会学部を卒業して職業に就く」をテーマに、社会学部卒業生のお二人にゲスト講師としてご登壇いただきました。◆民間企業から:郡司貴志さん(87年卒、NECグループ勤務)◆地方公務員から:鈴木進さん(12年卒、神奈川県庁勤務)

今年度の「職業社会論」はWebexというアプリを使用したリアルタイム・オ

ンラインの授業で、当日は300名を超える出席者がありました。

郡司さん、鈴木さんには就活から現在までの個人のキャリアとそれぞれの業務内容についてお話しいただき、学生のみなさんから事前に提出してもらった質問への回答と丁寧なアドバイスをいただきました。授業内でもチャットを使用して学生のみなさんからの質問が続き、オンライン形式ではありましたが、双方向のコミュニケーションを交えた活発な授業となりました。

同窓会としては今後も、現役学生のみなさんへのサポートを続けていきます。



郡司さんが講演しているときの様子



鈴木さんが講演しているときの様子

「北一明没後10年偲ぶ会」に出席

22年10月12日(水)午後2時30分から、「北一明没後10年偲ぶ会」が社会学部棟のモニュメント前で行われました。偲ぶ会は、前総長の田中優子名誉教授などが呼びかけ人となり、北氏にゆかりのある陶芸家や映画監督、北氏のご遺族も出席し、北氏の思い出を語り、故人を偲びました。

北一明(本名:下平昭一)氏は1934年、長野県飯田市の出身で、57年社会学部卒(芝田進午ゼミ)。80~90年代に、ヒロシマ・ナガサキ・沖縄・南京・アウシュビッツ、そしてスリーマイル島等をテーマに、反核・反戦を訴えた芸術家です。社会学部棟前のモニュメントと、社会学部棟2階にあるレリーフ「夢」は北氏の作品。82年4月に不慮の事故で急逝された栢野晴夫教授の社会学部創設以来の功績を記念し、社会学部教授会が北氏制作のモニュメント「泉・不戦の誓」を設置しました。

偲ぶ会とあわせて、多摩キャンパス図書館2階エントランスでは、北氏の「作品展展示会」が開催されました。



社会学部棟前のモニュメント「泉・不戦の誓」



社会学部棟2階のレリーフ「夢」



「泉・不戦の誓」の碑名

合同会社 室 居酒屋 むろ

<https://muro-420.therestaurant.jp/>
(国立駅前まっちゃん横)

営業 17:00~23:00
(ラストオーダー22:00)

定休日 月曜日
※ランチは現在休止しております
※土日は16:00~営業しております

国立市東1-1-26 Kフラットビル1階
電話 042-505-8501

合同会社 室 代表社員 室井 文雄
1978年卒、北川隆吉ゼミ



2022年度 社会学部同窓会定期総会

満場一致の拍手で終了

～対面とオンライン、ハイブリッド方式を駆使して～

2022 年 6 月 11 日 (土) 13 時 30 分より、2022 年度法政大学社会学部同窓会定期総会が開催されました。市ヶ谷校舎ゲート棟 G602 教室での対面参加者 23 名、オンラインでの参加者 10 名、計 33 名の会員が参加しました。G602 教室のスクリーン上にはオンライン参加者が映し出され、会場には 2 年ぶりに会って親しく談笑する会員の姿が見られました。

初めに、前回総会開催以降の物故者への黙とうが行われ、続いて名誉教授の石坂悦男先生、新学部長の宇野斉先生からご挨拶をいただきました。その後、会報 60 号 (22 年 6 月 1 日発行) に掲載済みの議案書について審議が行われ、幾つかの質問や要望が述べられましたが、今後の対応等が確認され、全議案が拍手で承認されました。審議終了後には、22 年度より新たに役員となったメンバーの挨拶がありました。

総会後の休憩を兼ねて、21 年 9 月に社会学部同窓会が開催した「オンラインの集い」で作成し配信した「2021 キャンパスを訪ねて」の動画を視聴。その後、同窓会名誉会長でもある宇野斉先生より、「社会ネットワークと同窓会」と題して、社会ネットワークの構造とその視点からの同窓会活動の役割、今後の在り方についてご講演いただきました。「同窓会活動の役割と今後の在り方」についてのお話では、キーパーソンを通じて、つながりのある人のネットワークを広げていくことなど、同窓会運営にとって示唆に富んだ内容を解説していただきました。

講演後に定例となっている懇親会は、コロナ禍のため中止となりましたが、来年 (23 年) 6 月の再開を誓い合いつつ、閉会となりました。定期総会のオンライン配信は、参加者にも概ね好評で、23 年度も同様の方法で実施してほしいとの声が挙がったことをご報告いたします。



名誉教授の石坂悦男先生 (写真右)、新学部長の宇野斉先生 (写真中) にご挨拶いただきました



司会の依田さんの進行で議長を選出。ZOOM 配信の担当は事務局の高橋さん



ZOOM アプリを通じたりモートの総会出席者の皆さん

同窓会会員番号の変更にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます！

～作業が完了 最初の 4 桁が卒業年です～

22 年 9 月に郵送で会員の皆さまにお知らせしたように、社会学部同窓会の会員番号の変更作業を行い、無事完了しました。早速、払込取扱票や事務局との連絡の際に新会員番号をご記入いただいており、会員の皆様のご理解、ご協力に感謝申し上げます。

今回の会員番号変更により、卒業年度ごとの会員人数の把握が容易となり、新たな同窓会活動につながるものと考えて

います。また、会員番号で卒業年次がわかるようになり、これまで会費払込の際や短信ハガキ記入の際にお願いしていた「卒業年」の記入も必要が無くなります。今後、同窓会活動で使用している記入書類は、順次、「卒業年」の欄を削除し「会員番号」のみとさせていただきます。その際には、趣旨をご理解いただき、新会員番号の記入にご協力をお願いいたします。(事務局)

久しぶりに会ってみませんか？

ゼミOB・OG会などの懇親のために

オンラインの場(ZOOM)を提供します！

社会学部同窓会では、コロナ禍の中、2021 年度に「オンラインの集い」を、本年度は定期総会をオンラインで開催しました。また、定例の役員会や会報の編集会議等では ZOOM アプリを使い、オンラインを中心にを行っています。

ご承知のように、ZOOM は無料でも利用できますが、活用時間は 40 分間と限られているなどの制約があるため、同窓会では事務局が ZOOM と年間契約をして活用しています。

そこで、会員の皆様にも同窓会契約の ZOOM アプリを有効活用して交流を図っていただきたく、ご案内いたします。

1 使用目的
法政大学社会学部同窓会員の懇親に役立て、同窓会活動の活性化及び同窓会員の増員を図る。

2 活用できる方
ZOOM を活用する代表の方が同窓会員であること。また、参加する方々が法政大学卒業生であること。例)ゼミOB・OG 会、クラス会、サークルOB 会、他

3 活用手続き
社会学部同窓会事務局にメール hosei-shado2421@gmail.com でお申込みください。その際、次の項目をお知らせください。事務局で確認次第、ZOOM 活用のためのアドレス・パスワードをお知らせします。

- ①代表者会員番号、氏名、携帯電話番号、メールアドレス
- ②活用団体名 (ゼミ名、クラス名、他)



2021 年 9 月の「オンラインの集い」の様子。社会学部同窓会の事業として初めて ZOOM アプリを利用して開催した

- ③活用目的と予定参加人数
- ④活用日と活用時間 (年月日、開始終了時刻)
- ⑤ホストとなる方の携帯電場番号、メールアドレス
- 4 活用当日手順
- ①ZOOM ミーティングのサイトから、事務局から通知したアドレス・パスワードを使いサインインしてください。
- ②この時本人確認のため確認コードの問合せがありますが、そのままお待ちいただければ、10 分以内に事務局に送信された確認コードをお知らせします。
- ③申し出の時間内にご活用ください。
- ④終了後は、事務局宛に終了した旨をメールでお知らせください。
- ⑤事務局では終了のメールをいただき次第パスワードを変更します。
- 5 その他
- ①活用に不安がある場合は、ご相談いただければ出来る限り支援します。
- ②活用日時は、同窓会役員の活用日時が優先となる事をご承知おきください。

これが戦争の実態 ～七十五年目の戦争実録～

歩兵第二一五連隊 竹石三男 中隊長の壮絶な記録

竹石松次 (元新潟放送社長) 56 年卒、佐藤毅ゼミ、新潟県在住

2022 年 4 月、東京のいところから新潟の小生に、叔父にあたる竹石三男の戦争体験記があるが、断捨離で処分をしたいがどうしたらよいだろうかと相談を受けました。

一読し、その凄まじい惨状はこれまで一部書籍で伺っていたが、その内容が余りにも生々しいことから、ノートやメモ、写真等の資料を集めて編集し、1 冊にまとめました。1936 (昭和 11) 年に従軍、昭和 22 年に復員するまでの軍隊生活を通して、戦争が如何に残酷で理不尽なものであるか、ロシアのウクライナ侵攻が報道されるにつけ戦争は絶対起こしては

ならないことを訴える意味もあり、上梓しました。

書籍名「これが戦争の実態～七十五年目の戦争実録～歩兵第二一五連隊 竹石三男 中隊長の壮絶な記録

中国・ミャンマー・シンガポール」著者：竹石松次
出版社：東洋出版株式会社 (1,650 円)



新会員の紹介 (受付期間 22 年 5 月～11 月)

石川 優乃 (22 年卒)	中村 和人 (94 年卒、石坂ゼミ)
松下真佐子 (80 年卒、石坂ゼミ)	山科 修一 (84 年卒、石川ゼミ)
友納 智恵 (81 年卒、石坂ゼミ)	原田 陽介 (79 年卒、田沼ゼミ)
神田 嘉延 (67 年卒、栢野ゼミ)	

【訃報】
ご遺族の方から、次の方々のご逝去の連絡をいただきました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

会員
松井睦夫 (58 年卒)
22 年 1 月 17 日ご逝去
保坂定雄 (59 年卒)
20 年 12 月ご逝去
徳富義一 (62 年卒)
22 年 8 月 30 日ご逝去
常盤昌昭 (68 年卒)
21 年 7 月 7 日ご逝去
佐竹民生 (71 年卒)
22 年 10 月ご逝去
長瀬良行 (74 年卒)
22 年 3 月ご逝去
田村美津子 (78 年卒)
22 年 2 月 27 日ご逝去

寄付者ご芳名

22 年 5 月～22 年 11 月

(敬称略)

皆様からお寄せいただいたご厚志に心から感謝いたします。同窓会の貴重な運営費として活用させていただきます。

27 口 新村武彦	27 口 杉本昇	27 口 笠原邦丸	27 口 安井洸治	27 口 藤永正順	27 口 宮杉早苗	27 口 加藤千彌子	27 口 伊藤雅史	27 口 宇佐美貴	27 口 榎本幹雄	27 口 春山忠男								
1 口 鈴木光枝	1 口 会田良	1 口 小花唯男	1 口 栗原正實	1 口 川勝文雄	1 口 武井透	1 口 高野忍	1 口 近藤栄一	1 口 川浪佐賀男	1 口 神順子	1 口 原田陽介	1 口 中正美	1 口 依田素味	1 口 細田泰博	1 口 河村勝弘	1 口 山田道生	1 口 高橋敏	1 口 日向不二	1 口 黒住修



法政大学社会学部同窓会

事務局長

赤池 慎一

携帯 090-5585-1049
akaike@mri.biglobe.ne.jp
1986 年 3 月卒 田中義久ゼミ

ベトナム初の農業高校に奮戦

神田 嘉延・鹿児島大学名誉教授
(法政大学栢野ゼミ、昭和42年卒)

日本の民主教育の実践をモデルにしています
方針は「自然科学の知識を農業に役立てる」

ベトナム北部、ナムディンの農業高校で、カリキュラム編成や授業方法、学校運営のアドバイザー。
「老骨むち打って、まだ現役のつもりで、ベトナム初の農業高校に奮戦中。学生時代はベトナム反戦運動が盛んな時期で、私もその運動に関わった。ゼミでは農村調査にいき、難しい古典などを読まされ、講義では、社会科学の基礎を学んだ。これらは、私の人生の大きな心の生きる糧になった」と神田氏。

ベトナム出身学生から
過酷な状況を聞いて…

酷な状況に置かれている話を聞かされた。

まず日本文化学院を創設し、隣に私の家を立てた

鹿児島大学、南九州大学、稲盛アカミデーと教育と研究を40年以上続け、主に農村教育、地域づくりの社会教育を深めた。社会現実のなかから理論が大切と、ゼミの恩師から学び、調査を基礎にしてきた。
大学生生活の晩年に、多くのベトナム人の卒業生たちから、ベトナムの農村出身青年が日本で、技能実習生や日本語留学で騙され、過

この問題を少しでも解決できないかということで、ナムディンに日本語・日本文化学院を創設した。隣に私の家を立てた。この学院では、12年間、多くの卒業生を輩出した。日本に働きたいために、高額な経費がかからないようにいろいろと手を尽くした。
貯金をして、ベトナムに



堆肥づくり“やった！”

帰り、大学進学やベトナムで日本での学びを活かした仕事に多くの者がついた。また、起業をして、ベトナムで新しい地域の担い手になっている者も少なくない。起業は、貿易商、旅行業、技能実習生派遣了承。南九州大学のサテライト事務所設置。
また、現在も日本の大学で学び、日本の生産法人で働き、ベトナムで新しい農業をはじめようとがんばっている青年たちもいる。

南九州大学、宮崎県とナムディン省で人材養成

この間に、南九州大学、

業生であるファム・フー・ロイ(日本政府の旭日小綬

賞)の長年の並々ならぬ努力の結果である。

中学を卒業しての農業職業訓練校は、国全体で27校であった。現在は、機能していない。農業以外の多くの職業訓練校も同様である。

費用は日本での篤志家や内外の寄付者のおかげで

農業高校開設には、使用していない寮や、校舎、演習室を修理し、井戸水であったところに水道と排水を整備し、食堂と図書館を新築した。これらの費用は、日本人の篤志家や多くの寄付者によってである。寄付者のなかには、もちろんのこと、ナムディンの人々、出身者も含まれる。

「外国語」は日本語
「農業と環境」を重視
ナムディン農業高校は、



生徒自身の畑づくり

然科学の知識を農業の役にたてるということで、すぐに役にたつ職業技能訓練ではない。堆肥づくりでは、微生物の役割を学ぶ。また、地域の農業の状況をきちんと把握する。

授業は農産物に付加価値を高めるため様々な工夫

ナムディンの農産物に付加価値を高めて、六次産業をめざす「農産物加工と食品科学」がもう一つの科目。生徒たちが楽しんで、ピーナツバターやケーキをつくって、その栄養、腐敗保存を考える授業工夫である。

生徒たちの自主的な活動は、文化祭や新入生を迎える会に典型的にみられる。ソーラン節やベトナムの民族の踊りを覚え、披露する。習って間もない日本語で挨拶、それを生徒が通訳する方式である。

学校は、はじまったばかりだ。発展と全国的な普及を期待する。

(ベトナムから送稿)



二期生の歓迎会でソーラン節を踊る生徒たち



一般社団法人 法政大学校友会

終身会員募集中！(終身会員 30,000円) 詳しくはお問い合わせ下さい。

<https://hoseinet.or.jp>

法政大学校友会

検索

会 長 竹中宣雄
副会長 田崎 稔
石渡洋行

坂戸俊夫 大森廣行 三井和夫
岡本眞司 池谷文雄 田中利幸

中村寿美子

監事 山寄正俊
発地敏彦
飯塚 昇
廣岡康久
伊藤昌子

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 九段校舎 4 階
T E L 03-3264-1831 F A X 03-3264-4770 E-Mail : jimukyoku@hoseinet.or.jp